経済産業省

令和7年度補正

事業化に向けた**実証事業**を応援しています

グローバルサウス未来志向型共創等事業（大型実証 ASEAN 加盟国）補助事業者の募集 二次公募

グローバルサウス諸国の市場活性化と日本との経済連携の強化を目的に、
日本企業が ASEAN 加盟国で実施する大型実証にかかる費用の一部を支援します。

	大型実証（2026年 12月 公募予定）
補助額	5億円超、40億円以下
補助率	中小企業以外1/2、中小企業2/3
実施期間	交付決定から3年以内

補助対象事業

実地に適用可能な段階にある技術・システム・制度などを、ASEAN加盟国において、その有効性や経済性などを確認する実証事業（事業化に向けたスケール化を目指す実証）

事業概要（対象分野・事業類型はそれぞれ１つ以上該当すること）

対象分野

① GX分野

化石燃料からクリーンなエネルギー利用への転換等GHG排出削減を図る案件

② DX分野

デジタル技術を用いて、ビジネスモデルの変革を図る案件

③ 経済安全保障分野

「経済施策を一体的に講ずることによる安全保障の確保の推進に関する法律施行令」で指定された「特定重要物資」に係る案件

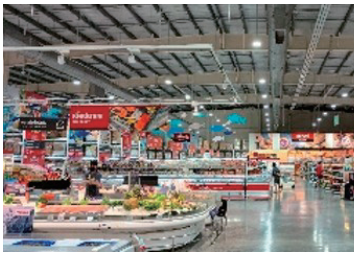
事業類型

類型1

我が国のイノベーション創出につながる共創型

グローバルサウス諸国で行われる実証事業から得られたデータ・知見がもととなり、将来的にリバースイノベーションにより新たな日本のイノベーションの種を創出する、日本とグローバルサウス対象国の共創型の事業類型。

採択事例



事業形態：大型実証
事業者：三菱電機株式会社
実施国：タイ

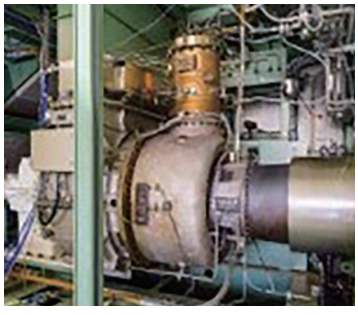
タイの大型複合商業施設で、三菱電機のAI制御と国内スタートアップのセンサ技術を活用した空調・冷凍冷蔵設備の省エネ実証を行い、ASEAN展開と我が国のイノベーション創出につなげる。

類型2

日本の高度技術海外展開型

グローバルサウス諸国で行われる実証事業が商業化に至り、さらに該当国でのデファクトスタンダードの獲得が見込まれ、ひいては日本の雇用増加等につながる事業類型。

採択事例



事業形態：大型実証
事業者：株式会社 IHI
実施国：マレーシア

アンモニア専焼ガスタービンによる世界初となる商用発電を実証。AZEC首脳会議のMOU案件として地球規模の脱炭素化にも貢献。

類型3

サプライチェーン強靭化型

日本の輸入依存度が高い物資について、本事業を通じて供給構造の多角化やサプライチェーン強靭化につながる事業類型。

採択事例



事業形態：大型実証
事業者：太陽鉱工株式会社
実施国：マレーシア

マレーシアの製油所で発生する使用済の脱硫触媒から、バナジウムとモリブデンを抽出する実証を行い、日本に輸出することで特定国・地域への依存度を軽減し、日本のサプライチェーン強靭化につなげる。

想定スケジュール

	令和8年度（2026年度）				令和9年度（2027年度）				令和10年度（2028年度）				令和11年度（2029年度）			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
大型実証					公募期間		●採択									
							交付申請		事業実施期間							

対象国・地域（※対象国に該当するか判断に迷う場合は事務局までお問い合わせください。）

ASEAN加盟国	ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、東ティモール

審査基準のポイント 注目！

- 実証スケジュールが妥当である ☑
- 仮説検証で実証性を検証する事業である ☑
- 日本に拠点及び法人格を有し、現地パートナーと連携できている ☑
- 相手国・日本に裨益する事業である ☑
- 日本政府の方針に合致し、中央省庁の担当課と事前に相談できている ☑

採択事業者の声

採択された事業者様の声をご紹介いたします。

中小企業A

採択により、日本政府の補助金を受けた事業としての信頼性が高まり、社内稟議や現地での調整が円滑に進んだほか、資金調達においても進めやすくなった。

大企業B

本事業は、当社が初めて挑戦する分野における大規模実証事業であり、通常はエクイティ等による資金調達が難しい案件であったが、本補助金への採択により、投資リスクの低減につながった。

申請企業向けの事前相談

申請をご検討中の方は、お気軽にご相談ください。

- ☑ 申請事業がどの分野・類型に該当するか確認したい。
- ☑ 補助対象経費の範囲や精算タイミングを確認したい。
- ☑ 実施体制や共同申請者/共同事業実施者、「現地法人」の扱いについて相談したい。
- ☑ その他、提出書類の記入にあたり、不明点を確認したい。

事前相談を希望される方は、下部のお問い合わせ先メールアドレスまで積極的にご連絡ください。

申請に関する問い合わせ先

大型実証（ASEAN加盟国）

事務局：合同会社デロイト トーマツ
（gs_asean_info@tohmatsu.co.jp）
https://www.deloitte.com/jp/ja/Industries/government-public/information/globalsouth7.html

事業内容に関する問い合わせ先：経済産業省貿易振興課　bzl-fst-boekishinkoka@meti.go.jp